

## 実用 体質薬膳学 第1版第2刷 訂正箇所

p1 11行目 (「<sup>・</sup>矧<sup>・</sup>体質貴賤尤有不同, 凡藜藿壯夫及新暴之病, 自宜消伐, 惟速去為善。若以弱質弱病,  
→ (「矧体質貴賤尤有不同, 凡藜藿壯夫及新暴之病, 自宜消伐, 惟速去為善。若以弱質弱病,

p15 下から9行目 そして, 健康の本である → そして, 健康のもとである

p20 10行目 西洋諸国の性の解放の影響で, → 西洋諸国の性の開放の影響で,

p101 16行目 肺の気を取り, 肺気を肅降させ, → 肺気を肅降させ,

p119 下から3行目 くるみ 15g, 醤油小さじ1,  
→ くるみ 15g, とうもろこし粒 15g, 醤油小さじ1,

p120 1行目 エビ・生姜を加える。 → エビ・とうもろこし・生姜を加える。

p120 下から10行目 当帰 6g, 紅花 1g, 生落花生 50g,  
→ 当帰 6g, 紅花 2g, 生落花生 50g,